

留辺薬町地域インターネット導入促進基盤整備事業

注意：本ページの内容は、平成13年度総務省補助金交付時のものであり、現状と異なる場合があります。

事業の概要

留辺薬町役場内に行政情報ネットワークセンター（仮称）を設備し、町立図書館、消防本部、体育館、はあとふるプラザ、温根湯支所などの公共施設を光ファイバー、無線LAN及びISDNなどで結び、ネットワークを構築し、インターネットを介して町民に広く行政情報・保健福祉・生涯学習・防災情報などを提供し、かつ、メールやFAXを使つての双方向での情報交換や町民からのサークル情報等を活かし、広く人材育成・交流が行える行政サービスを行う。

- 整備期間 平成13年度
- 総事業費 約49,000,000円
- 無利子貸付金額約 約24,000,000円
- 主な伝送路 光ファイバ(自営100Mbps)、無線LAN (11Mbps)
- 全施設数 6箇所

主なアプリケーション

(1) 地域情報提供システム

公共施設に設置する住民用端末や家庭のパソコンを利用して、一般行政情報(各種手続き情報、Web広報、在宅介護情報等)、防災情報(各種防災情報、気象情報等)、生涯学習情報(イベント、各種講座の案内)、公共施設利用状況を「だれでも」「いつでも」「どこでも」入手できるよう、多くの住民への情報発信を行う。

(2) FAX・音声情報提供システム

インターネットのホームページ情報をFAXや電話で取り出したり、ホームページへのコンテンツ登録をFAXから行えることにより、地域住民が簡単にインターネット環境にアクセスすることができる。

(3) 行政情報相談システム

公共施設に設置する住民用端末や家庭のパソコンを利用して各種行政相談、介護や福祉の相談、保健や検診等の相談、その他行政全般にわたる相談を行うことができる。

(4) 図書館蔵書検索システム

インターネットから図書館の蔵書検索や予約申込を可能とし、幅広い住民の生涯学習等への活用を図る。

イメージ図

